

# 第11回高校生福祉文化賞エッセイコンテスト 応募用紙

「福祉」という言葉の本来の意味は「人間の幸福」です。

したがって、100人の人がいれば100通りの福祉があってもいいはずですよ。

「36℃の言葉」というキャッチフレーズは、既存のイメージだけではなく、

みなさんの体温が伝わる言葉で福祉を語ってほしいという思いが込められた言葉。

みなさんの感じた「福祉(ふくし)」をぜひ聞かせてください。

●応募は、一人何点でも可能です。ただし、応募作品1点につき応募用紙1枚を使用し、すべての用紙に氏名等をご記入ください。

●各項目に大きくはっきりとした文字(鉛筆使用の場合はB以上)でご記入ください。誤字・脱字のないようご注意ください。

●高等学校団体応募の場合は、個人の「電話番号」「住所」「パソコンまたは携帯電話のメールアドレス」は記入不要です。

※応募者の個人情報、日本福祉大学が入賞者への連絡・確認、入賞者の発表および入賞作品集を送付するために使用いたします。

●応募用紙が複数必要な場合は、ご面倒ですが各学校にてコピーしてください。

なお、コピーの際は「A3サイズ」または「B4サイズ」をお願いします。

<b>受付NO.</b> <small>(※主催者記入欄)</small>	
--	--

<b>応募種別</b> <small>(該当する番号に○)</small>	1)個人      2)団体	<b>作品分野番号</b> <small>(該当する番号に○)</small>	① 人とのふれあい      ② あなたにとって家族とは? ③ わたしが暮らすまち      ④ 社会のなかの「どうして?」	<b>題名</b>
<b>学校の所在地</b>		都・道 府・県      その他 (      )		フリガナ 学校名      立      高等学校      学年      年
フリガナ 氏名		個人の 電話番号 (      )      -      男      女		個人のパソコンまたは携帯電話のメールアドレス

●応募作品は応募者自身のオリジナルで未発表の作品に限ります。また入賞者に連絡のうえ入賞作品集、日本福祉大学ホームページ、朝日新聞紙上に掲載いたします。●入賞作品の著作権は日本福祉大学に帰属します。

800	600	400	200
-----	-----	-----	-----